



外国ルーツの人との
コミュニケーションに役立つ



多文化理解

伝わりやすいやさしい日本語講座

～外国にルーツを持つ保護者との円滑なコミュニケーションのために～

千葉市内の外国人比率は4.2%（2025年5月末現在）、国籍も100を超え、国籍や文化背景も多様化が進んでいます。外国にルーツを持つ子どもも増加しており、それとともなって教育・保育・預かり機関、行政窓口等では外国にルーツを持つ保護者とやり取りする機会も増えています。このような状況の中で、外国にルーツを持つ保護者とコミュニケーションをとるとき、どんなことに気を付けたいのでしょうか。

この講座では、実際の現場での事例を多く取り入れながら、明日からできる円滑なコミュニケーションの方法や考え方を学びます。

「やさしい日本語」とは？

普段使われている日本語を、難しいことばを簡単に言い換えるなど相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。いつも話している日本語を少し工夫したら、ご近所や職場、学校など様々な場面での外国人とのコミュニケーションがスムーズになるかもしれません。

【日時】 令和7年7月18日（金） 15：00～16：30（1.5時間）

【場所】 オンライン（zoom）

【対象】 市内の教育・保育・預かり機関、行政窓口等で
外国にルーツを持つ保護者対応をする職員の方 等

【定員】 30人

【お申込】 こちらのフォームからお申し込みください ⇒

<https://forms.gle/DRJUi6V4mfALxTgPA>

＊申込締め切り：令和7年7月11日



講座内容

- 「多言語で翻訳・通訳をしているのに、どうして伝わらないんだろう？」「しっかり伝えたのに、理解してもらえていない気がする・・・」などのモヤモヤを実際のやり取りの事例を取り上げ、多文化理解の視点から考えます。
- やさしい日本語の作り方をもとに、ワークを通して「外国にルーツを持つ子どもの保護者への連絡や面談・お手紙等での「伝え方」と「聞き方」のポイントを学びます。

お問い合わせ

公益財団法人 千葉市国際交流協会

☎043-306-1034

✉nihongo@ccia-chiba.or.jp



千葉市国際協会ウェブサイト
「伝わりやすいやさしい日本語研修」